

平成 29 年度 事業計画

アジア女性交流・研究フォーラム（KFAW）は、これまで女性の地位向上及び男女共同参画社会の実現に貢献するために、様々な事業を展開してきた。

平成 29 年度においても、「公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム実施計画」（以下「KFAW 実施計画」という）及び「第 3 次北九州市男女共同参画基本計画」（以下「第 3 次基本計画」という）を踏まえ、日本及び他のアジア諸国を対象に

- ① ジェンダー主流化
- ② 女性のあらゆる分野でのエンパワーメント及び意思決定過程への参画
- ③ 固定的な男女の役割分担の意識の解消
- ④ 女性に対する暴力の根絶

等の視点に立って、ジェンダー問題の解決に向けた「市民をはじめ不特定多数の利益の増進に寄与する」公益目的事業を実施し、日本及び他のアジア諸国の女性の地位向上及び男女共同参画社会の形成を推進する。

【公益 I 事業】 日本及びアジア地域のジェンダー問題に関する調査研究、国際交流等を通じて女性の地位向上を図る事業 **予算総額 48,293 千円**

1 事業概要

日本及び他のアジア諸国の女性の地位向上及び男女共同参画社会の形成の推進を目的に、これまでの活動を活かし、各分野で多様な市民ニーズを的確に捉え、時宜にかなったテーマを選定して事業の展開を図る。

調査研究事業、交流・研修事業、情報収集・発信事業、国際研修事業等を実施し、女性の地位向上及び男女共同参画社会の形成を推進する。

2 業務概要

(1) 調査・研究事業

研究員研究、客員研究員研究、KFAW アジア研究者ネットワーク活動等によって、調査研究活動を充実させるとともに、プログラム開発、セミナーなどの開催を通じて、北九州市及び近郊地域、日本及び他のアジア諸国における男女共同参画社会の実現に貢献する。

ア 研究員研究

(ア) 研究員研究

KFAW 研究員により、「KFAW 実施計画」及び「第 3 次基本計画」を踏まえた研究を行う。

(イ) 研究成果の発信

KFAW の研究員及び客員研究員による研究報告会を開催する。

(ウ) 研究誌の刊行

『アジア女性研究』、『KFAW 調査研究報告書』を刊行するとともに、研究者の論文等をホームページに掲載する。

イ 客員研究員研究

外部の研究者を積極的に活用して客員研究員研究を強化し、調査研究事業のより一層の充実を図る。

また、調査研究の成果をこれまで以上に市民に還元することができるように、調査研究のテーマを第3次基本計画に直結したものとする。

ウ KFAW アジア研究者ネットワーク活動

(ア) アジア 研究者によるセミナーの開催

北九州市内外のジェンダー関連研究者や実務家等を招へいし、市民向けセミナーを開催することで、KFAW の研究者ネットワークの拡大を図り、調査研究基盤の強化を図るとともに、市民に対してジェンダーに関する最新の情報を提供する。

(イ) プログラム開発

高校生・大学生の卒業後の働き方や自己実現のために開発した「女子学生のためのキャリア形成プログラム」を活用して、高校生向けの出前講座を実施する。また、当該プログラムを活用して、昨年度ムーブで実施してきた大学生向けの出前講座の実施結果を検証して、当該プログラムの改善につなげる。

製造業における女性活躍推進のために、平成28年度に作成した「女性活躍推進プログラム」を活用した出前講演や主催事業を、企業や再就職を希望する女性等を対象に実施する。

(2) 交流・研修事業

「アジア女性会議—北九州」や国際セミナー等を開催する。また、市民とアジア諸国との交流を通じて、ジェンダーに関する相互理解を深め、国際的視野をもつ人材の育成を図る。

海外のジェンダー関連組織との交流を進め、恒常的なネットワークの形成を目指す。

ア 「アジア女性会議—北九州」等の国際セミナーの開催

(ア) 第28回アジア女性会議—北九州

KFAW の主要事業として、日本及び他のアジア諸国の女性が抱える問題をともに考え、これら諸国との相互理解及び国際交流を通じて、日本及び他のアジア諸国の女性のエンパワーメント及び男女共同参画社会の形成を推進するため、国際会議を開催する。

(イ) 国際理解促進事業

市民とアジア諸国との交流やセミナー等、ジェンダーに関する相互理解を深める事業を実施し、国際的視野を持つ人材の育成を図る。

① GSWポストカンファレンス in 北九州

世界の女性ビジネスリーダーが一堂に集結する Global Summit of Women (GSW) 東京大会の報告及び東京大会登壇者等の招聘、交流を通じて北九州地域の次世代女性リーダーの育成を図る。

② 領事館シリーズセミナー

在福岡領事館の領事等を講師に迎え、分かりやすいテーマで各国の男女共同参画事情を紹介するセミナーを開催する。

イ 海外拠点ネットワークの形成

海外の諸都市にあるジェンダー関連機関とさまざまな交流を進め、共通する課題の解決や女性の地位向上、男女共同参画社会の実現に向けて、お互いに協力できる関係を築き、恒常的なネットワークの形成を目指す。

ウ 海外派遣事業

国際的な動向の情報収集のため、平成 30 年 3 月開催の第 62 回国連女性の地位委員会（ニューヨーク）に参加する。

エ スタディツアー

アジア地域におけるジェンダー問題に関する取り組みや女性を取り巻く環境を学習して、男女共同参画社会の形成の推進や国際理解、国際協力の促進につなげる。

また、平成 28 年度に実施した「仙台スタディツアー」で学んだ防災・減災の取り組みを、男女共同参画の視点から分かり易く説明する出前講座を企画し、市民の要望に応じて実施する。

(3) 情報収集・発信事業

情報誌『Asian Breeze』の発行による情報発信や、アジア・太平洋諸国を中心とした海外通信員からの情報収集によって、世界のさまざまな国や地域との情報のネットワークづくりに努めるとともに、ホームページ等の充実を図る。

ア 情報誌『Asian Breeze』等の発行

KFAW の活動や国内外の男女共同参画に関する情報の提供を通じて、ジェンダー問題に対する理解を促進するため、情報誌『Asian Breeze』の発行やホームページの充実を図る。

また、KFAW の活動の PR 及び記録用として年間事業報告書「アニュアルレポート」を作成する。

イ 海外通信員事業

ジェンダーについて見識のある外国人等を対象に通信員を募集し、自らを取り巻く生活状況や女性の状況などをレポートしてもらう。

提出されたレポートは情報誌『Asian Breeze』のほか、ホームページに掲載する。

(4) 国際研修事業

開発途上国における女性のエンパワーメントや男女共同参画社会の実現を目指し、ジェンダー主流化の立案、推進が可能な行政官の育成を目的に、独立行政法人国際協力機構(JICA)九州国際センターの委託を受け、国際研修「行政官のためのジェンダー主流化政策 2017」を実施する。

【公益Ⅱ事業】 男女共同参画に関する事業を通じて男女共同参画社会の形成を推進する事業 **予算総額 312,803 千円**

1 指定管理事業

(1) 事業概要

KFAW は、現在、北九州市立男女共同参画センター、北九州市立東部勤労婦人センター及び北九州市立西部勤労婦人センターの指定管理者として管理運営を行っており、引き続き、男女共同参画推進の拠点施設として、3館の連携を図りながら事業を実施する。

(2) 業務概要

ア 北九州市立男女共同参画センター管理運営事業

(7) 男女共同参画等事業業務

若い世代や働く女性、男性を中心に利用者層の拡大を図り、他機関との連携をより積極的にとりながら男女共同参画事業、市民活動支援・連携事業、相談事業、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ事業等を展開し、市民に学習の場や自己開発の機会等を提供する。

開館以来続くムーブの中核事業である「ムーブフェスタ 2017」については、引き続き市民の自主的な研究・実践活動を積極的に支援し、市民による企画事業を中心とした各種イベント等を実施するとともに、市民や市民グループの交流・連携を促進して市民活動の活性化を図る。

第7期目となる「次世代リーダー養成講座」の更なる充実を図るとともに、働きづらさを抱える女性や仕事と育児の両立に不安を抱える夫婦、再就職を考えているがなかなか踏み切れない女性等を対象とした講座の充実を図って、女性のキャリアアップや就業継続、再就職を積極的に支援する。

社会のニーズに合わせ、平成29年度から新しく「介護事務講座」をスタートさせる。

女性を製造業への就職につなげていく「女性のための就職応援講座」を平成28年度に続いて開催する。

KFAW が学生の卒業後の働き方や自己実現のために開発した「女子学生のためのキャリア形成プログラム」を活用した講座を、引き続き大学等で女子学生等を対象に実施する。

また、KFAW が育成したデートDV予防教育ファシリテーター等の「フォローアップ講座」を引き続き開催する。

介護に取り組む男性を支援する「ケアメン教室」や男性相談員による男性のための相談事業等、男性を対象とした事業を引き続き実施するとともに、家事への参画を促進する「おとこの魅力アップシリーズ」の充実を図る。

(4) 情報業務

ジェンダー問題に関する国内外の図書・資料の充実を図る。また、ホームページやフェイスブックによる講座や事業、男女共同参画に関する情報等の提供の充実を図る。

男女共同参画社会の形成の推進を図るための調査・研究を行う市民・研究者への支援を行うとともに、ジェンダー問題に関する刊行物や『ムービング』、『カテイング・エッジ』などの情報誌を発行する。

平成 28 年度発行のムーブ叢書に関連した男女共同参画啓発講演会を開催するとともに、ムーブ叢書（平成 29 年度版）を発行する。

(5) 管理業務

北九州市立男女共同参画センターの施設・設備について、環境に配慮しながら充実を図るとともに、より円滑な管理運営に努め、安全で快適な施設を提供する。

市民や団体等の自主的な活動の場として、施設の設置条例等に基づき、施設の貸与を行う。

イ 北九州市立勤労婦人センター（東部・西部）管理運営事業

(7) 男女共同参画等事業業務

男女共同参画推進の地域拠点として、男女共同参画事業、就業支援事業、相談事業、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ事業などを地域に密着して実施する。資格取得講座等を中心とした就業支援講座など、従来から行ってきた事業を引き続き実施するとともに、すべての事業に男女共同参画の視点を取り入れ、事業の充実を図る。

開館記念行事として、記念講演会を実施するとともに市民活動の発表会等を行う。

ムーブフェスタにおける勤労婦人センターの PR や男女共同参画センターとの共通テーマでの「男女共同参画講座（ムーブ・レディ映画祭）」の連続開催等、3 館が連携した事業を推進する。

(4) 情報業務

男女共同参画に関する情報、就職に関する情報及び勤労婦人センターや男女共同参画センターの事業に関する情報などを市民に提供する。

(5) 管理業務

北九州市立勤労婦人センターの施設・設備について、環境に配慮しながら充実を図るとともに、より円滑な管理運営に努め、安全で快適な施設を提供する。

市民や団体等の自主的な活動の場として、施設の設置条例等に基づき、施設の貸与を行う。

2 自主事業

男女共同参画社会の形成と個人の能力向上及び就業支援を目的に、受講料等を徴収し、資格取得・能力向上等を目指す講座や検定試験等を、北九州市立男女共同参画センター、北九州市立東部勤労婦人センター及び北九州市立西部勤労婦人センターで実施する。

**【その他Ⅰ事業】 北九州市大手町ビル(北九州市立男女共同参画センター以外の部分)
維持管理事業 予算総額 34,150 千円**

北九州市大手町ビル(北九州市立男女共同参画センター以外)の施設・設備の保守点検、修繕などの維持管理を行う。

また、施設の維持管理等に関して、ビルの入居団体との連絡・調整を行う。

**【その他Ⅱ事業】 北九州市立男女共同参画センター等の公益目的以外の貸与事業
予算総額 19,532 千円**

北九州市立男女共同参画センター及び北九州市立勤労婦人センター(東部・西部)において、指定管理事業の一環として、公益目的以外に使用する団体等に施設の貸与を行う。

【法人事業】 予算総額 21,398 千円

以上の事業を適正に推進するため、評議員会・理事会の開催をはじめ、法人の管理・運営のための業務を行う。

正味財産増減予算書

日本及びアジア地域のジェンダー問題に関する調査研究、
国際交流等を通じて女性の地位向上を図る事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで
(平成29年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,801,000	1,801,000	0
受取会費			
賛助会員受取会費	265,000	300,000	▲ 35,000
事業収益			
書籍等販売収益	20,000	100,000	▲ 80,000
委託料収益			
国際協力機構委託料収益	7,228,000	6,000,000	1,228,000
受取補助金等			
受取市補助金	36,900,000	44,183,000	▲ 7,283,000
経常収益計	46,214,000	52,384,000	▲ 6,170,000
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	1,860,000	1,860,000	0
給料手当	17,657,000	25,130,000	▲ 7,473,000
臨時雇賃金	82,000	81,000	1,000
福利厚生費	5,000,000	6,415,000	▲ 1,415,000
会議費	217,000	161,000	56,000
旅費交通費	3,508,000	3,249,000	259,000
通信運搬費	1,504,000	1,261,000	243,000
備品購入費	110,000	92,000	18,000
減価償却費	1,000	44,000	▲ 43,000
消耗品費	755,000	598,000	157,000
印刷製本費	1,064,000	842,000	222,000
光熱水費	420,000	470,000	▲ 50,000
保険料	48,000	47,000	1,000
賃借料	1,758,000	1,781,000	▲ 23,000
諸謝金	5,022,000	4,652,000	370,000
租税公課	0	50,000	▲ 50,000
支払負担金	68,000	68,000	0
委託料	9,059,000	6,540,000	2,519,000
JICA資材費等	160,000	196,000	▲ 36,000
事業費計	48,293,000	53,537,000	▲ 5,244,000
経常費用計	48,293,000	53,537,000	▲ 5,244,000
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 2,079,000	▲ 1,153,000	▲ 926,000
当期経常増減額	▲ 2,079,000	▲ 1,153,000	▲ 926,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	▲ 2,079,000	▲ 1,153,000	▲ 926,000
一般正味財産期首残高	10,570,104	11,566,459	▲ 996,355
一般正味財産期末残高	8,491,104	10,413,459	▲ 1,922,355
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	161,583,048	161,583,048	0
指定正味財産期末残高	161,583,048	161,583,048	0
III 正味財産期末残高	170,074,152	171,996,507	▲ 1,922,355

正味財産増減予算書

男女共同参画に関する事業を通じて
男女共同参画社会の形成を推進する事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで
(平成29年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
指定管理施設自主事業費収益			
受講料収益	12,600,000	10,185,000	2,415,000
教材費収益	4,000,000	7,173,000	▲ 3,173,000
指定管理施設自主事業収益計	16,600,000	17,358,000	▲ 758,000
北九州市委託料収益			
北九州市委託金収益	290,406,000	292,974,000	▲ 2,568,000
経常収益計	307,006,000	310,332,000	▲ 3,326,000
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	2,480,000	2,479,000	1,000
給料手当	89,946,000	91,111,000	▲ 1,165,000
臨時雇賃金	188,000	185,000	3,000
福利厚生費	17,445,000	17,753,000	▲ 308,000
会議費	178,000	175,000	3,000
旅費交通費	2,437,000	2,296,000	141,000
通信運搬費	4,133,000	4,167,000	▲ 34,000
備品購入費	1,461,000	2,014,000	▲ 553,000
減価償却費	468,000	361,000	107,000
消耗品費	16,399,000	18,010,000	▲ 1,611,000
修繕費	9,900,000	9,283,000	617,000
印刷製本費	3,030,000	3,361,000	▲ 331,000
光熱水費	27,496,000	29,638,000	▲ 2,142,000
保険料	1,006,000	974,000	32,000
賃借料	7,240,000	6,367,000	873,000
諸謝金	14,856,000	15,614,000	▲ 758,000
租税公課	6,955,000	6,508,000	447,000
支払負担金	214,000	214,000	0
支払助成金	2,100,000	2,100,000	0
委託料	104,871,000	103,387,000	1,484,000
事業費計	312,803,000	315,997,000	▲ 3,194,000
経常費用計	312,803,000	315,997,000	▲ 3,194,000
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 5,797,000	▲ 5,665,000	▲ 132,000
当期経常増減額	▲ 5,797,000	▲ 5,665,000	▲ 132,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	▲ 5,797,000	▲ 5,665,000	▲ 132,000
一般正味財産期首残高	34,832,719	30,237,873	4,594,846
一般正味財産期末残高	29,035,719	24,572,873	4,462,846
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	29,035,719	24,572,873	4,462,846

正味財産増減予算書

北九州市大手町ビル維持管理事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで
(平成29年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
北九州市委託料収益			
北九州市委託金収益	34,150,000	34,150,000	0
経常収益計	34,150,000	34,150,000	0
(2) 経常費用			
事業費			
修繕費	1,713,000	1,730,000	▲ 17,000
光熱水費	13,005,000	13,679,000	▲ 674,000
租税公課	105,000	105,000	0
委託料	19,327,000	18,636,000	691,000
事業費計	34,150,000	34,150,000	0
経常費用計	34,150,000	34,150,000	0
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高			
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	0	0	0

正味財産増減予算書

北九州市立男女共同参画センター等の
公益目的以外の貸与事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで
(平成29年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
北九州市委託料収益			
北九州市委託金収益	19,532,000	19,819,000	▲ 287,000
経常収益計	19,532,000	19,819,000	▲ 287,000
(2) 経常費用			
事業費			
光熱水費	5,899,000	6,394,000	▲ 495,000
委託料	13,633,000	13,425,000	208,000
事業費計	19,532,000	19,819,000	▲ 287,000
経常費用計	19,532,000	19,819,000	▲ 287,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高			
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	0	0	0

正味財産増減予算書

法人事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで
(平成29年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,800,000	1,800,000	0
受取会費			
賛助会員受取会費	265,000	300,000	▲ 35,000
受取補助金等			
受取市補助金	18,100,000	18,936,000	▲ 836,000
雑収益			
受取利息		1,000	▲ 1,000
その他雑収益	220,000	300,000	▲ 80,000
経常収益計	20,385,000	21,337,000	▲ 952,000
(2) 経常費用			
管理費			
役員報酬	4,480,000	4,480,000	0
給料手当	8,878,000	8,882,000	▲ 4,000
福利厚生費	2,544,000	2,619,000	▲ 75,000
会議費	30,000	29,000	1,000
旅費交通費	1,385,000	840,000	545,000
通信運搬費	158,000	212,000	▲ 54,000
備品購入費	45,000	37,000	8,000
減価償却費		19,000	▲ 19,000
消耗品費	93,000	57,000	36,000
修繕費	30,000	30,000	0
印刷製本費	213,000	225,000	▲ 12,000
光熱水費	180,000	202,000	▲ 22,000
保険料	3,000	3,000	0
賃借料	1,315,000	1,403,000	▲ 88,000
諸謝金	40,000	20,000	20,000
委託料	1,361,000	1,523,000	▲ 162,000
租税公課	177,000	163,000	14,000
支払負担金	456,000	314,000	142,000
雑費	10,000	12,000	▲ 2,000
管理費計	21,398,000	21,070,000	328,000
経常費用計	21,398,000	21,070,000	328,000
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 1,013,000	267,000	▲ 1,280,000
当期経常増減額	▲ 1,013,000	267,000	▲ 1,280,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	▲ 1,013,000	267,000	▲ 1,280,000
一般正味財産期首残高	9,095,646	8,424,994	670,652
一般正味財産期末残高	8,082,646	8,691,994	▲ 609,348
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	161,583,047	161,583,047	0
指定正味財産期末残高	161,583,047	161,583,047	0
III 正味財産期末残高	169,665,693	170,275,041	▲ 609,348

資金調達及び設備投資の見込みについて
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

(1) 資金調達の見込みについて

借入金 の 予定		あり	✓	なし
事業番号	借入先	金額	使途	

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資 の 予定		あり	✓	なし
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達の方法又は取得資金の使途	